



恭賀新年  
令和3年

新倉山浅間公園より

撮影者：野田 由美子

(学事部学事課 事務職員)



学校法人 昭和大学

発行人 小口勝司

電話 (3784) 8000 〒142-8555

東京都品川区旗の台1の5の8

1部 50円 毎月1回発行

年頭のご挨拶



昭和大学 学長  
久光 正

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、本学の教育活動は大きな変更を余儀なくされた1年でした。授業の大部分をWEB配信で行い、病院実習など対面が必須のカリキュラムでは実施前に該当学生全員にPCR検査を行い、陰性を確認してから実施することを徹底しました。この予防的措置により学生が病院に感染を持ち込むことを防止できました。このような検査体制は学内にPCRセンターを設置し、基礎系研究室等からのボランティアが献身的に検査を行ったことで可能となりました。昭和大学職員による「ONE SHOWA」の意識がもたらした、まことに誇らしい活動であります。

富士吉田教育部では、前期はすべてWEB配信による遠隔授業としました。しかし、本学の特長の一つである「寮生活」を味わうことなく学生生活を進めることは残念との思いが強く、8月末に入寮希望の1年生全員に対し、3日間かけPCR検査を行いました。検査結果を上條講堂等で待ち、陰性と判定された学生は順次バスに乗車して富士吉田に移動、入寮する方法をとりました。約2ヶ月という短期間の寮生活ではありましたが、学生同士の親密度が増し、友情を育むことができたと思います。

遠隔授業は対面授業に劣らない効率性、正確性を発揮することが学生アンケート調査などから明らかになりました。グループ学習や学生・教育職員との交流機会を随時織り込みながら、知識の学修は遠隔授業を活かす予定です。技術・態度の学修については感染防止に配慮しつつ、従来通り実習を主体としてまいります。

本年、富士吉田キャンパス整備事業の一環として新女子寮(ゆり寮)が完成し、新入生が入寮いたします。本整備事業は今後も継続し、新時代に相応しい富士吉田キャンパスを作ってまいります。

令和3年、皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



学校法人 昭和大学  
理事長  
小口 勝司

新年おめでとうございます。本年も皆様にとりまして佳き年でありますことを祈念いたします。

先ず、新型コロナウイルス感染症の未曾有の事態に対応されておられる医療関係者の方々に敬意を表します。昨年来、本法人では新型コロナウイルス感染症に関する対応として様々な体制を整備しております。病院部門では5月に学内PCRセンターを設置して迅速な解析・報告を実施しております。大学部門ではオンライン授業の実施、学生支援募金による学生の経済的支援の生活費補助を行いました。

また昨年、大学の組織に「リカレントカレッジ」を新設し、傘下にリカレントカレッジ、看護キャリア開発・研究センター、認定看護師教育センター、薬剤師生涯研修認定制度事務局を置き改組しました。それに伴い、旗の台キャンパス内に卒後研修棟(仮称)の建築を開始し、本年6月に竣工予定です。医療人・社会人の卒後教育「知の探究」の一助となる医系総合大学が提供するアカデミックな学びの場を提供します。

各附属病院では、医師の業務負担軽減等について継続的に検証、実行し、働き方改革を推進しました。また、各地域における中核・拠点病院として、初診患者や救急搬送要請患者等の受入率100%を目指します。引き続きより質の高い医療の提供および健全な病院運営を図り、経営基盤の更なる強化に努めます。

研究活動では、新たに設置した統括研究推進センター(SURAC)を中心に、研究支援体制をより充実したものにしました。教育活動では教育者のためのワークショップでの検討内容等に基づいて、各学部において新規科目の開設、新たな教授方法の実践、カリキュラム改訂を実施し一層の充実を図りました。

大学や病院を取り巻く環境が厳しくなる社会情勢ではありますが、創立100周年に向けた重要な1年であり、さらなる教育・研究・診療の質の向上のために邁進します。

本年も皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますよう心よりお願いし、年頭の挨拶といたします。

1月号主な内容

- 1面
  - ・年頭のご挨拶
- 2面
  - ・永年勤続者一覧
  - ・食道がんセンターが開設
  - ・医学教育シンポジウムを開催
  - ・土谷弘樹助教がBest Presentation Awardを受賞
- 3面
  - ・「新しい生活様式」における私のステイホーム
  - ・就任のお知らせ
  - ・佐藤洋助教が学会奨励賞を受賞
  - ・永井努助教が優秀発表賞を受賞
  - ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名
- 4面
  - ・新ゆり寮の建設進捗
  - ・羽田空港に本学の広告を掲示
  - ・キャンパスを照らすイルミネーション

【問合せ先】

【本紙について：総務課出版・WEB係】

03-3784-8059  
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】

03-3784-8387

【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】

03-3784-8022(旗の台)

0555-22-4403(富士吉田)

045-985-6503(横浜)

03-3784-8026(入学支援課)



日本調剤株式会社 東京都千代田区丸の内1-9-1 <http://www.nicho.co.jp/>

生協は学園生活のパートナーです



昭和大学生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369

吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624



# 永年勤続者表彰

本学で永きにわたり職務に精励し、本学の発展に貢献した職員を表彰する永年勤続者表彰により205名の職員が表彰された。例年は式典を開催している同式も新型コロナウイルス感染予防のため、今回は記念品等のみを贈る形が取られた。2020年度の表彰者は勤続35年28名、勤続25年52名、勤続15年125名。

<p><b>35年表彰者 (28名) ※敬称略</b></p> <p>沼澤 聡 薬学部 基礎医療薬学講座毒物学部門        巖本 三壽 薬学部 基礎医療薬学講座生理・病態学部門        稲垣 昌博 富士吉田教育部        大崎千恵子 旗の台校舎 統括看護部        内田 裕司 旗の台校舎 財務部病院経理課        小田澤幸雄 旗の台校舎 施設部施設課        浅井 将行 旗の台校舎 図書館        日高 穰司 富士吉田校舎 学事部富士吉田校舎事務課        塩田 一哉 富士吉田校舎 学事部富士吉田校舎事務課        船田 智也 昭和大学病院 放射線技術部        家泉 桂一 昭和大学病院 病理検査室        杉崎真知子 昭和大学病院 輸血・採血室        白井 敦 昭和大学病院附属東病院 薬局        和田 昭子 昭和大学病院附属東病院 5階病棟        秋山 真之 昭和大学藤が丘病院 放射線技術部        浅沼 眞一 昭和大学藤が丘病院 放射線技術部        本間千寿子 昭和大学藤が丘病院 外来        芳賀ひろみ 昭和大学藤が丘病院 小児病棟        佐久間さつき 昭和大学藤が丘ハビリテーション病院 眼科外来        山下 寛 昭和大学横浜市北部病院 クオリティマネジメント課        坂本 大 昭和大学横浜市北部病院 臨床病理検査部        中田 美江 昭和大学横浜市北部病院 栄養科        早川由美子 昭和大学横浜市北部病院 放射線科外来        村山 京子 昭和大学江東豊洲病院 患者サポートセンター        宮下 信 昭和大学江東豊洲病院 放射線技術部        木野 孝弘 昭和大学附属烏山病院 中央監視室        西村 裕次 昭和大学附属烏山病院 栄養科</p>	<p>沢田 祐子 昭和大学附属烏山病院 C3病棟</p> <p><b>25年表彰者 (52名) ※敬称略</b></p> <p>矢持 淑子 医学部 臨床病理診断学講座        樋 玄秀 医学部 臨床病理診断学講座        岩瀬万里子 医学部 薬理学講座医科薬理学部門        中牧 剛 医学部 内科学講座血液内科学部門        依田 光正 医学部 リハビリテーション医学講座        小川 良雄 医学部 泌尿器科学講座        柏原 由佳 薬学部 病院薬剤学講座        小野 竜司 旗の台校舎 総務部秘書課        西村 美香 旗の台校舎 財務部病院経理課        相原 雅之 旗の台校舎 施設部施設課監視室        宮崎 裕美 旗の台校舎 学事部大学院課        安藤久美子 昭和大学病院 リハビリテーション室        田村美佐紀 昭和大学病院 内視鏡センター        横山 陽子 昭和大学病院 内視鏡センター        山口 友香 昭和大学病院 外来C3F        板橋 克江 昭和大学病院 11階病棟        石引 由美 昭和大学病院附属東病院 神経内科        沢田 絵里 昭和大学病院附属東病院 管理課        長谷川絵里子 昭和大学病院附属東病院 神経内科外来        高橋 良昌 昭和大学藤が丘病院 放射線技術部        池田 照美 昭和大学藤が丘病院 外来        小池あつ子 昭和大学藤が丘病院 外来        夏坂小百合 昭和大学藤が丘病院 放射線科外来        辻本さなえ 昭和大学藤が丘病院 5階東病棟        松林 幸子 昭和大学藤が丘病院 5階南病棟</p>	<p>高野 洋 昭和大学藤が丘病院 7階東病棟        鷓 和子 昭和大学藤が丘病院 8階東病棟        東原 理子 昭和大学藤が丘病院 8階西病棟        久保山香織 昭和大学藤が丘病院救命救急センター 3階東病棟        戸田 桂子 昭和大学藤が丘ハビリテーション病院 2階病棟        石橋ひろみ 昭和大学藤が丘ハビリテーション病院 3階病棟        岡田 貴枝 昭和大学藤が丘ハビリテーション病院 5階病棟        石崎 兼司 昭和大学横浜市北部病院 事務部        和田 佳子 昭和大学横浜市北部病院 医事入院課        近藤 周康 昭和大学横浜市北部病院 医療福祉相談室        岩野 倫明 昭和大学横浜市北部病院 薬剤部        森 美砂子 昭和大学横浜市北部病院 臨床病理検査部        佐々木舞子 昭和大学横浜市北部病院 看護部        樋口 恵子 昭和大学横浜市北部病院 GCU        栗山 一葉 昭和大学横浜市北部病院 4階B病棟        藤澤 宏信 昭和大学江東豊洲病院 放射線技術部        戸田貴美子 昭和大学江東豊洲病院 外来        円谷 英子 昭和大学江東豊洲病院 歯科室        高野 清美 昭和大学江東豊洲病院 8階A病棟        小俣 将彦 昭和大学豊洲クリニック予防医学センター 事務課        増田 滋 昭和大学附属烏山病院 事務課        貝沼 一典 昭和大学附属烏山病院 栄養科        大橋 広美 昭和大学附属烏山病院 A4病棟        佐藤 大 昭和大学附属烏山病院 B3病棟        高橋 由佳 昭和大学歯科病院 図書室        檜野 雅実 昭和大学歯科病院 事務課        小田 奈央 昭和大学歯科病院 歯科衛生室</p>
---	--	--

## 食道がんセンターが開設

本学の新たな臨床系組織として昭和大学食道がんセンターが昨年12月1日に開設され、昭和大学病院と江東豊洲病院に配置した。日本食道がん手術は質の高

さから国際的にも評価が高く、本学では1996年から今日まで症例を蓄積し国内でもトップクラスの実績がある。同センターは、食道がん



食道がんセンター センター長 村上 雅彦

2020年12月1日付で、「食道がんセンター」が開設されました。1996年に昭和大学病院で行われた胸腔鏡・腹腔鏡併用食道がん根治術は、当初年間5例という症例数から始まり、今では年間100例以上を経験するようになりました。

2018年に「食道外科」が診療科として独立し、より一層専門性の高い医療の提供を可能としました。これに伴い、食道がん治療という特殊性から他診療科や職種によるサポート・連携が必須となり、食道がんチームボ

ード・食道がんボードが

立ち上がり、質の高い・合併症の少ない医療に患者にとつて低侵襲・安全な医療の実践が実現しました。この数年は年間150例近い手術が実施され、診療科の枠を越えた専門性の高いチーム医療の場が必須となり、センターの新設が実現しました。

食道がん手術における当センターの特徴は、ほぼ100%の胸腔鏡手術(ロボット手術含む)であり、1,300例以上の実績を誇っています。最も発生率が高く致命的とされる術後合併症である反回神経麻痺・縫合不全率が3%以下という低率化も実現しました。

の医学教育・研究および診療を充実させることで増加し続ける食道がんの患者の症例数を増やしていくとともに、国際的にも通用する専門的部門になることを目的に開設され、国外留学生の誘致・指導を行えるGlobal volume centerとしての確

本センターの目的は、食道がん手術における世界のリーダー的位置を目指すとともに、患者・医師にも広く開かれたセンターとして発展することであり、国

内外問わず多くの食道外科医の見学・留学、海外での指導的講演・手術を行っていきながら、更なる飛躍の一步として新規一転精進していく所存であります。

手術を行う限り、最後まで食道外科医が主治医であり、他職種への橋渡しを行う責任があります。より体の負担が少なく、術後合併症が皆無の手術を提供することを目標として、至誠一貫の精神のもと、常に寄り添える医師の育成に努めます。

## 医学教育シンポジウムを開催

昨年11月5日、本学主催の「医学教育シンポジウム」を開催しました。同シンポジウムでは、先進的医学教育カリキュラムで有名なUCSFにおける早期臨床実習のノウハウを学び、日本での普及について検討した。

UCSFから7名のゲストスピーカーを招聘し、全国の医学教育者、臨床研修病院の責任者等、約200名が参加した。

久光正学長の挨拶で始まり、泉美貴教授(医

学部医学教育講座)から本学の最新カリキュラムの取り組みと問題点が紹介された後、UCSFのゲストスピーカーによる講演ではUCSFにおける医学教育の最新の取り組みや臨床実習等の事例が紹介された。



UCSFゲストスピーカーと本学スタッフ

根治療を成功させ、その後管理まで含めて「昭和大方式」と呼ばれる独自のスタイルを確立するなど、同手術の第一人者と言われている。今後、同センターは年間200件の食道がん手術を目標に運用していく。

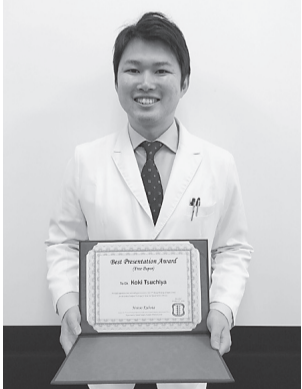
## 土谷弘樹助教がBest Presentation Awardを受賞

### — 日本脊椎・脊髄神経手術手技学会 —

土谷弘樹助教(医学部整形外科学講座)が第27回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会で(10月2日から4日、WEB開催)のBest Presentation Awardを受賞した。

同学会は、脊椎・脊髄領域において整形外科と脳神経外科が垣根を越えて情報を公開し、研鑽することを目的に、1993年に設立

された。土谷助教は研究テーマ「まん性特発性骨増殖症(DISH)の非癒合椎における骨折は椎体内骨密度の不均衡性と関連がある」が高く評価され同賞に選定された。



土谷弘樹助教のコメント このたび、第27回日本脊椎

椎・脊髄神経手術手技学会において、Best Presentation Awardを頂き、大変光栄に感じております。本研究では、びまん性特発性骨増殖症(DISH)の患者における椎体内骨密度を定量的CT測定法で3次元的に検討し、DISHの非癒合椎体における骨折は椎体内前方骨密度の低下と

関連があることを報告しております。この賞を糧とし、これからも整形外科医として臨床・研究ともに努力していきたいと思っております。最後にありがとうございました。今回このような素晴らしい賞を賜りまして、ご指導いただきました全ての先生方に心より御礼申し上げます。

**医学堂書店**

品川区 旗の台  
電話(03) 3783-9774



就任のお知らせ(12月8日 理事会承認)

特任教授 寺田 友昭
現：医学部脳神経外科学講座 教授
(勤務地：藤が丘病院脳神経外科)
選考理由：横浜市北部病院脳神経外科診療のため
任期：令和3年4月1日～令和4年3月31日

特任教授 楯 玄秀
現：医学部臨床病理診断学講座 教授
(勤務地：旗の台校舎)
選考理由：藤が丘病院臨床病理診断科診療のため
任期：令和3年4月1日～令和4年3月31日

特任教授(継続)
任期：令和3年4月1日～令和4年3月31日
小口江美子 小林 洋一 佐野 俊二 田中 一正
加賀美芳和 佐々木忠徳 瀧本 雅文 米良 仁志
門倉 光隆 小出 良平 加藤 進昌 小林 真一
高橋 寛 鈴木 隆 市川 幾恵

富士吉田キャンパスの学生は11月2日に退寮し、8月末の入寮からおおよそ2ヶ月の寮生活を終え、退寮後の2週間で新型コロナウイルス感染症の第3波がはじまっていることから、少しの安堵とともに感染拡大が収まって欲しいと願っています。
学生たちは入寮後、自宅での自粛生活から解放され、水を得た魚のように夜遅くまで友人同士でグラウンドに出て遊んでいたことが、遙か昔のように感じます。人間は人と人の関わりの中で成長する。こんな当たり前のことを考えることは、新型コロナウイルスが人と人との間に巧みに割り込んでいくからかもしれ

私のステイホームは特に目新しいことではないのですが、自粛期間に家の「積読」の中から宇沢弘文さんの本を開いたことを紹介させていただきます。いつ何のために買ったのか覚えていないのですが、その中の「魚に泳ぎ方を教える」という言葉があります。「魚はもともと泳ぎ方がうまい。教える必要はない。ただきれいな水と豊かな緑の環境を用意すれば良い」、宇沢さんは、元々は数学者なので「子供は生まれながらにして数学を理解する能力と性向を持っている。ただ、その能力と性向がすくすくと育つような環境を用意しなければならぬ」と言っています。水を得た魚のようにはいはいでいた学生を思い出し、あ

「新しい生活様式」における私のステイホーム
富士吉田教育部 荒田 悟

佐藤洋輔助教(医学部脳神経外科学講座)が、日本臨床神経生理学会学術大会第50回記念大会(11月26日から28日、ハイブリッド開催)で、第10回日本臨床神経生理学会奨励賞を受賞した。また、同大会内で受賞者による記念講演も行われた。
同学会は、人間の健康上の諸問題に直結した臨床的な分野と、脳・神経・筋の機能解明のための基礎的な分野が一体となって、ヒトの神経系を中心とする複雑なシステムの研究を推進す

「新しい生活様式」における私のステイホーム

富士吉田教育部

荒田 悟

佐藤洋輔助教が学会奨励賞を受賞

日本臨床神経生理学会学術大会

佐藤洋輔助教(医学部脳神経外科学講座)が、日本臨床神経生理学会学術大会第50回記念大会(11月26日から28日、ハイブリッド開催)で、第10回日本臨床神経生理学会奨励賞を受賞した。また、同大会内で受賞者による記念講演も行われた。

同学会は、人間の健康上の諸問題に直結した臨床的な分野と、脳・神経・筋の機能解明のための基礎的な分野が一体となって、ヒトの神経系を中心とする複雑なシステムの研究を推進す

このたびは第10回日本臨床神経生理学会奨励賞を頂戴し大変光栄に存じます。てんかんは100人に1人と

るガンマ波規則性をエントロピー解析により定量化できるようになりました。本研究では、脳波エントロピー解析によりガンマ波規則性を定量化することで、てんかん焦点可視化技術の開発につながることであります。この技術は汎用性のある安全で確実な脳神経外科ツールへ発展すると期待しています。皆様より多大なご協力をいただき深謝いたします。

永井努助教(薬学部病院薬剤学講座)が、第4回日本精神薬学会総会・学術集会(8月21日から23日、WEB開催)で、優秀発表賞を受賞した。

同学会は、精神科領域の薬物治療及び向精神薬開発の進展を鑑み、精神領域における薬剤師の専門性を向上させ、精神薬学の進歩発展を図ることを目的に2016年に設立された。永井助教は「成人注意欠陥・多動症(ADHD)に対するアトモキセチンの有効性関連因子の探索」の発表が高く評価され同賞に選定された。

このたびは、第4回日本精神薬学会総会・学術集会で、優秀発表賞を受賞し、大変光栄に存じます。てんかんは100人に1人と

るガンマ波規則性をエントロピー解析により定量化できるようになりました。本研究では、脳波エントロピー解析によりガンマ波規則性を定量化することで、てんかん焦点可視化技術の開発につながることであります。この技術は汎用性のある安全で確実な脳神経外科ツールへ発展すると期待しています。皆様より多大なご協力をいただき深謝いたします。

永井努助教が優秀発表賞を受賞

第4回日本精神薬学会総会・学術集会

永井努助教(薬学部病院薬剤学講座)が、第4回日本精神薬学会総会・学術集会(8月21日から23日、WEB開催)で、優秀発表賞を受賞した。

同学会は、精神科領域の薬物治療及び向精神薬開発の進展を鑑み、精神領域における薬剤師の専門性を向上させ、精神薬学の進歩発展を図ることを目的に2016年に設立された。

このたびは、第4回日本精神薬学会総会・学術集会で、優秀発表賞を受賞し、大変光栄に存じます。てんかんは100人に1人と

るガンマ波規則性をエントロピー解析により定量化できるようになりました。本研究では、脳波エントロピー解析によりガンマ波規則性を定量化することで、てんかん焦点可視化技術の開発につながることであります。この技術は汎用性のある安全で確実な脳神経外科ツールへ発展すると期待しています。皆様より多大なご協力をいただき深謝いたします。

永井努助教(薬学部病院薬剤学講座)が、第4回日本精神薬学会総会・学術集会(8月21日から23日、WEB開催)で、優秀発表賞を受賞した。



(左)永井努助教(薬学部病院薬剤学講座)、(右)栗原竜也准教授(薬学部臨床薬学講座天然医薬治療学部門)

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方

- 学校法人昭和大学奨学基金への寄付
【同窓】横山 幹彦 様(医学部・46回生)
保健医療学部看護学科への寄付
【一般】一般社団法人日本私立看護系大学協会 様
昭和大学病院への寄付
【一般】東京都騎手会 様 / 茂木 美佐 様
昭和大学藤が丘病院への寄付
【同窓】横山 幹彦 様(医学部・46回生)
各クラブ・学生会への寄付
【同窓】安斉 尚子 様(医学部・57回生)
【職員】田代 良彦 様
昭和大学学生会協賛金への寄付
【同窓】昭和大学同窓会
新型コロナウイルス禍学生支援への寄付
【同窓】弘中 玲子 様(歯学部・2回生)



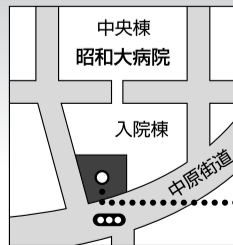
昭和大学 富士吉田の天然水

各種グッズも取り扱っております。創立90周年記念切手、昭和大学オリジナルワイン、ポロシャツ など販売中!

昭友商事株式会社
TEL 03-3784-8280 http://www.shoyu-trading.com/

お気軽にご相談を!!

- ◆万が一のための保障準備
◆住宅ローン・資産運用 など



お問い合わせ・ご予約は

三井住友銀行 旗ノ台支店
東京都品川区旗の台1-4-15
TEL. 03-3785-3012



三井住友銀行



### 新ゆり寮の建設進捗

現在富士吉田校舎で建設中の新学生寮の進捗状況確認が12月2日、関係者一同によって行われた。この新学生寮は、現ゆり寮に代わ

る新ゆり寮として建築され、地上6階建てで、女子学生24名が収容できる設計となっている。昨年の4月から着工し、本年3月中旬に竣工予定である。

一同は壁材の確認や各部屋、浴場等を内覧し、工事が順調に進んでいることを確認した。

また、「富士吉田キャンパス温泉エネルギー活用プロジェクト」で掘削した温泉を使用した足湯が新たにキャンパス内食堂の横に設置され、関係者らが足湯に浸る様子も見られた。足湯にはリラックス効果や入眠促進効果の他にも数々の効果があるとされており、今春入寮する学生はより良い環境で富士吉田キャンパスの生活を過ごすことができる。

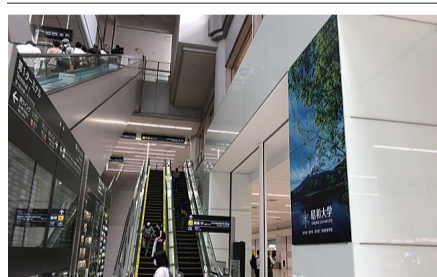


### 羽田空港に本学の広告を掲示

日本の玄関口ともいわれる羽田空港の第1ターミナルに3種類の本学広告が掲示されている。

同広告はスクールカラーの紺色を基調とし、富士吉田キャンパスの豊かな教育環境を表現したデザインとなっており、羽田空港を訪れる多くの人の目に触れる。

掲示場所は次のとおり。羽田空港第1ターミナル地下ロビー マーケットプレイス前の柱(4本8面)



### キャンパスを照らすイルミネーション

#### 今年も鮮やかに点灯

11月24日、旗の台キャンパスでイルミネーションが点灯された。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施していた点灯式は中止となったが、イルミネーションの光は今年もキャンパス内を鮮やかに照らし、道行く人が立ち止まり写真撮影をしている姿が見られた。

また、11月20日には横浜キャンパスでもイルミネーションが点灯し、多くの人の目を惹かせている。



旗の台キャンパス



横浜キャンパス

## MUFG 三菱UFJ銀行

保険・資産運用・住宅ローン等のご相談は各最寄の店舗までお気軽にご相談下さい。

- 長原支店 TEL: 03-3720-0171
- 横浜藤が丘支店 TEL: 045-971-2201
- 港北ニュータウン支店 TEL: 045-941-1512
- 深川支店 TEL: 03-3641-8301
- 烏山支店 TEL: 03-3307-3613



## 健康応援オーケストラ 株式会社 メディセオ

東京本社/〒104-8464 東京都中央区八重洲二丁目7番15号 TEL/03 (3517) 5050 (代)  
URL/http://www.mediceo.co.jp